

核医学診療科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした塩化ラジウム(^{223}Ra)治療におけるイメージングバイオマーカーとしての骨シンチグラフィ BSI の有効性評価 一国内多施設共同研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 渡邊 史郎 北海道大学病院核医学診療科 助教

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

兵庫医科大学 北島一宏 放射線医療センター核医学・PET 診療部 准教授

[共同研究機関名・研究責任者名]

近畿大学医学部 細野 眞
京都大学医学部附属病院 中本 裕士
福島県立医科大学附属病院 織内 昇
北海道がんセンター 西山 典明
国立がんセンター中央病院 伊藤 公輝
横浜市立大学 石渡 義之
獨協医科大学病院 江島 泰生
千葉県がんセンター 久山 順平
国保旭中央病院 鳥井原 彰
滋賀医科大学 瀬古 安由美
神戸市立医療センター中央市民病院 菅 剛
兵庫県立加古川医療センター 酒井 英郎
関西医科大学 河野 由美子
島根大学病院 玉置 幸久
鹿児島大学 中條 正豊
横浜市立大学附属市民総合医療センター 上村 博司

[研究の目的]

去勢抵抗性前立腺癌患者で、骨シンチグラフィが塩化ラジウム (^{223}Ra) 治療のイメージングバイオマーカーとなりうるかを検証する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌患者さんで、平成 28 年 6 月 1 日から令和 2 年 10 月 1 日の間に塩化ラジウム (^{223}Ra) 治療を受け、治療前や治療中や治療後に骨シンチグラフィ検査を受けた患者さんを対象とします。

○利用する画像データ・カルテ情報

画像データ：骨シンチグラフィ

カルテ情報：診断名、診断確定日、年齢、性別、身長、体重、身体所見、血液検査結果 (PSA, ALP, LDH など)、治療歴、Gleason Score

この研究は、去勢抵抗性前立腺癌の患者さんに対して塩化ラジウム(^{223}Ra)治療を行っている複数の機関で実施します。上記のカルテ情報は、兵庫医科大学へ DVD での配送または電子配送の形で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2022年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院核医学診療科 担当医師 渡邊 史郎

電話 011-706-7779 FAX 011-706-7408